

令和4年度 第11回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和5年3月27日（月） 18:00 ～ 19:05

【場 所】 厚田保健センター 多目的ホール

【出席者】 11人（15人中）

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	渡邊 教円	○	委員	加藤 亞弓	○	委員	角野 亮太	○
副会長	東 幸子	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	○
委員	石田 靖子	○	委員	小山 玲子	○	委員	村本 龍一	×
委員	大内 さつき	○	委員	今 光江	×	委員	森田 瞳	○
委員	岡山 拓	○	委員	笹谷 清一	×	委員	八木沼 英晃	×

※会長・副会長を除き、あいうえお順

企画経済部企画課 ～ 芳賀主査
 厚田支所 ～ 東支所長、
 地域おこし協力隊 ～ 奥本隊員、飯塚隊員、竹林隊員
 集落支援員 ～ 八木沼支援員
 事務局（地域振興課）～ 高田課長、寺尾主査、渡部主査

【傍聴者】 1名

【次第】 1. 開会

2. 会長挨拶

3. 情報交換会（リラックスタイム）

4. 協議事項

(1) 「支え合いのまちづくり」について

(2) 今後のスケジュールについて

5. 報告事項

(1) 厚田カンパニー構想の具現化に向けた検討会「あつクラ大作戦」について

(2) 地域おこし協力隊について

6. その他

7. 閉会

1. 開会

開会前に事務局（高田地域振興課長）より、今委員、笹谷委員、村本委員、八木沼委員の4名の欠席を報告し、令和4年度第11回厚田区地域協議会を開会した。

2. 会長挨拶

渡邊会長より、委員の皆様へ本日参加いただいたお礼と、協議事項の中で忌憚のないご意見をお願いし挨拶に代えた。

3. 情報交換会（リラックスタイム）

小山委員、奥本隊員、八木沼支援員より、「犬ぞり走行会」について、八木沼支援員より、「やぎゆきとあそぼ」について、岡山委員、加藤委員より、「厚田学園卒業式」について、それぞれ情報提供を行った。

4. 協議事項

(1) 「支え合いのまちづくり」について

【 渡邊会長 】

それでは、協議事項に入らせていただきます。

前回は、「人」をキーワードに、地域内で行われている「支え合い」と「困っている、助けて欲しい」というところで、協議会を中断させていただき、2班に分かれて、皆様から意見を伺いました。

まずは、事務局で整理しておりますので、お願いします。

【 事務局（渡部） 】

事務局の渡部でございます。資料1について、説明させていただきます。

こちらの資料は前回の地域協議会の中で皆様からいただきました意見について、整理した資料になります。まず1点目の地域の為に、ご近所の為に、「こんなことをやっている人」「活躍している人」についての意見についてですが、A班では、除雪をしていると頼んでいる訳では無いが、隣の方が除雪機でついでに投げてくださいたり、お葬式に出席できない人から香典を預かり届けてあげたり、段ボールなどの大きめのゴミ出しを手伝ったり、郵便局へ車で送ってあげたり、足がおぼつかないような近所の方が歩道を歩いていると、車に乗せて送ったりしているとの話がありました。

また、隣近所の人を気にして見守るような文化があり、カーテンが開いていないと、呼び鈴を鳴らして確かめることもあるなどの話がありました。

B班では、買い物や困りごとを助けている方がいたり、ご近所が草刈りや除雪をしてくれ助けられているが、その助けをしてくれる方が高齢で出来なくなってきているので、今度は自分がやらなくてはとの意見や、誰かが入院したら、除雪をしてあげたり、してもらったり何かでお返しているなど、日常的に助け合いが出来ており、地域の結束力がすごいとの話もありました。

また、困ったことを誰かに投げ掛けたら、知り合いレベルで問題が解決されるローカルネットワークがあり、支所にはない気軽に相談ができ、すぐに解決できるとの話がありました。

次に、委員自身が、「こんなことが困っているのでは」「こんなことを助けて欲しいのでは」と思っていることや、「助けてい」「手を差し伸べたい」と思っている事については、A班では、厚田学園のスクールバスで、保育園児の送迎や子どもが急に病院に連れて行かなきゃいけない時、子どもの面倒を見てもらいたいことや、高齢者の方で、薬をきちんと飲んだか確認してもらいたいなど、意見がありました。

また、地域によって年に1回しかないような町内会があるので、その頻度だと町内会として機能が来ていないので、その辺を少しお手伝いするべきではとの意見がありました。

B班では、女性の一人暮らしが多いと、男性がいない不安があったり、点在する家の地域では、目配りが行き

届かなかったり、親戚に頼っているが、その親戚も日中は働いているので、本当は、その日中にしてもらいたいことや、行きたいところがあるのではなど、意見がありました。

また、手助けする側からすると、おせっかいじゃないかなど気にするところや、一度助けたらずっとやってあげないといけないと思うと、手助けしたいけどしづらいのではとの意見もありました。コロナの影響で、顔を合わせる機会が無くなったが、コロナも落ち着きつつあるので、これから集まる機会が増えると思うが、送迎の補助が必要ではとの意見や、医療や福祉のフォローが必要で、一番の問題は足であるのではとの意見もありました。

困りごとなど高齢者へ聞いても、迷惑を掛けたくないと思う方や、遠慮して言えない方もいると思うので、隣近所の方、普段からお話をしている人から聞き取りをした方が、本当の困りごとを拾うことが出来るのではとの意見がありました。

今回いただきました意見から、厚田の良さを改めて確認することが出来たのかなと思っています。農も漁もあり食べ物も美味しく、魅力的な厚田学園や、年間40万人の方が来られる道の駅があったり、札幌から1時間との立地条件も良かったり、ただ大変なことで言えば、冬の吹雪だけだと思いますが。本当に厚田は凄く住みやすい地域だと皆様も感じているのではと思いますが、でも一番の良さは、人なのかなと思っています。人情味が溢れるといいますが、面倒見がいいところが、厚田の良さであり魅力なのかなと思っています。人口がどんどん減っている状況ですが、地域で、隣近所で日々日常的に助け合いが行われていますが、助け合いと思ってやっているのではなく、たぶん、当たり前に行われている、やれている地域なのかなと思いました。

二つ目の意見については、今住んでいる方の課題になるのかなと思います。その課題を一つ一つ整理することによって、更に住みやすい地域になるのかなと思っています。この課題については、あつクラ大作戦へ情報を共有して行きたいと思っています。

私からは、以上です。

【 渡邊会長 】

只今、事務局より説明がありましたが、今、出来ているこの支え合いが、今後も継続できることがまずは、大事なのかなと思います。事務局の説明の中で、「人情味が溢れる」「面倒見がいい」、これが厚田の良さであり、魅力ではと話がありました。合併から17年経ち大きく変わったのは、人の数、人口だと思います。合併時の平成17年10月末の厚田の人口は2,763人でしたが、令和5年2月末の人口は1,617人、約40%も減っています。地域に人が居て、支え合いが成り立つわけですが、その人が居なくなっていくことで、今まで出来た支え合いが出来なくなっていくことは、想像が付くかと思います。石狩だけが、厚田だけが人口が減っている訳では無く、どこの地域も同じ状況だと思います。この状況の中で、支え合いのまちづくりについて、今まさに「あつクラ大作戦」の中で検討しているところであり、「いつまでも、いくつになっても、住み慣れた厚田の地で生活がしたい」というそんな想いから、厚田カンパニー構想を掲げ、その具現化に向けて進めているところでもあります。改めて、支え合いについて確認をさせていただいたところで、協議事項の一つ目について、終わらせていただきます。

(2) 今後のスケジュールについて

【 渡邊会長 】

次の協議事項「今後のスケジュールについて」ですが、前々回の協議会の挨拶の中で、これまで出された意見を具体化するため、講師を招聘しての研修会を行うことや、先進地への視察、ワークショップなど、学ぶ場を設けたいと話をさせていただきました。第9期の任期は9月末となっているところであり、それまでのスケジュールについて、確認したいと思います。事務局より説明をお願いします。

【 事務局（渡部） 】

事務局の渡部でございます。資料2について、ご説明いたします。

前々回の協議会の渡邊会長の挨拶の中で少し触れていましたが、今後の協議会として、これまで出された意見を具体化するため、鎌田委員から提案もありましたが、講師を招聘しての研修会を行うことや、先進地への視察、ワークショップなど、学ぶ場を設けたいと考えているところです。

今後のスケジュールについては、4月18日（火）に北海道田舎プロデュースの大山慎介さんを招いて講演を行います。大山さんとは連絡調整済みです。講演内容については、一度、大山さんが厚田に来られ、厚田が抱える課題など、ヒアリングをする予定となっております。

5月下旬に地域協議会を予定しており、大山さんの講演の振り返りをしながら、皆様と協議をしたいと考えています。

6月中には、先進地視察など考えております。5月下旬の協議会の中でその辺も少し協議が出来ればと考えています。

7月下旬に地域協議会を予定しており、視察の振り返りをしながら、皆様と協議をしたいと考えています。

8月と9月の下旬に地域協議会を予定しており、第9期の振り返りと、第10期への引き継ぎ事項について、協議したいと考えているところです。

第9期の今後のスケジュールについて、私からは以上です。

【 渡邊会長 】

事務局より、9月末までのスケジュールが示されました。これからは、学ぶ場を設け、まちづくりに係る事例などを通して知見を高めることで、厚田区のまちづくりに活かしていきたいと考えているところです。

第1弾は、石狩市自治基本条例について、企画課の宇野課長より説明を受けました。

第2弾は、鎌田委員から話題提供がありましたラジオのパーソナリティの大山さんをお呼びしての講演を4月18日に予定しています。

第3弾については、皆様から意見を頂きながら、視察先を決めたいと思っています。

これからのスケジュールについては、このように進めさせていただきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

【 全委員 】

特に質問、意見なし。

【 渡邊会長 】

このように進めさせていただきます。本日の協議事項について、終わらせていただきます。

5. 報告事項

(1) 厚田カンパニー構想の具現化に向けた検討会「あつクラ大作戦」について

八木沼集落支援員より報告

・「あつクラ大作戦」の中で作成したチラシを持って、まずは町内会などの団体にお伺いして、どんな困りごとがあるかニーズ調査を4月から進める旨報告した。

(2) 地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊の竹林隊員と飯塚隊員より報告

・3月1日に着任した地域おこし協力隊の竹林秀さんから着任挨拶と、3月末をもって卒業する飯塚隊員より、3年9ヶ月の活動報告をした。

6. その他

・4月1日の人事異動に伴い、加藤委員、企画課の芳賀主査、事務局の高田課長、寺尾主査よりそれぞれ挨拶をした。

・次回の日程について、後日連絡することです承。

7. 閉会

19時05分に閉会。

令和5年4月10日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 渡 邊 教 円